



〔 6 番 石川竜之進議員 事務局長席に、45 番 三井裕子議員 議長席に移動〕



石川竜之進事務局長

ご連絡いたします。まもなく本会議を再開いたします。
ジュニア議員ならびに関係者の方はご着席ください。

〔全員着席〕

再開後の事務局長を務めます、6番 泉が丘中学校2年 石川竜之進です。

再開後の議事運営は副議長が行います。

それでは副議長、よろしくお願いいたします。

三井裕子副議長

副議長の三井裕子です。よろしくお願いいたします。

ただいまから会議を再開いたします。引き続き一般質問を行います。

活気UP うつのみや部会 27番 国本中学校2年 半田昂大さん、
38番 雀宮中学校2年 藤井祐希さん、40番 宇都宮清陵高等学校2
年高木翼さん、41番 宇都宮白楊高等学校3年 吉川美樹さん。

27番 半田昂大議員

議長，27番

38番 藤井祐希議員

議長，38番

40番 高木翼議員

議長，40番

41番 吉川美樹議員

議長，41番



〔27番 半田昂大議員，38番 藤井祐希議員，40番 高木翼議員，41番 吉川美樹議員 登壇〕

41番 吉川美樹議員，40番 高木翼議員

41番，宇都宮白楊高等学校の吉川美樹です。

40番，宇都宮清陵高等学校の高木翼です。

活気UP うつのみや部会より，駅から宇都宮を元気にする「From 駅計画」を提案します。

宇都宮を活気付けるためには，鉄道で宇都宮に来る人が多いことから，初めて見る宇都宮駅にインパクトを持たせなければならないのですが，現在は決して特徴的で印象が残る状況とはいえません。

そこで，極端な例ではありますが，駅が餃子，パセオが箸，ララスクエアが食べる人といったように，JR宇都宮駅周辺をデザインできたら，駅自体が市民の共有するシンボルとなり，駅に降りた方たちへの宣伝効果も期待でき，駅を目当てにやってくる人たちも増えたりと，多くの人が集まる場となり，経済効果も期待できます。しかし，このようなことを実現させるのは難しいと思いますので，以下の2つについて提案します。

1つ目として，宇都宮餃子のシンボル「餃子像」を増設することを提案します。宇都宮市立の93の小中学校などに，新たに作る餃子像のデザインを1つずつ考えてもらい，観光案内版やバスの時刻表，電灯などと組み合わせるなどの活用を行い，最終目標を100体とすることで，「さすが餃子のまち」といわれるような，強い印象を与えることができるのではないのでしょうか。もちろん現在ある餃子像と同じ大谷石を使った，高さ100cm程度のものが良いのではないかと考えます。また，設置後は，小中学生が交代で新設された餃子像周辺の清掃等の美化活動を行うことで，餃子像・宇都宮駅への愛着が増すのではないかと考えます。

次に，2つ目として宇都宮には餃子以外にもおいしい地元の野菜があります。そこで，宇都宮で

作った有機栽培の野菜を駅の広場で、農家の方が気軽に売る事が出来るような環境を作ることを提案します。他県から宇都宮に出張で来た人などがお土産として買えるほか、地元の人も新鮮な農産物を買うことが出来ます。これにより、宇都宮市の地産地消の推進にもつながり、人々のふれあいの場ともなり、新たな魅力の創出につながると考えます。

これら2つの提案が実現されれば、魅力ある宇都宮駅を中心として、街が持続的に発展していき、玄孫(やしやご)の代になっても活気あふれる宇都宮市が保たれていくと思います。

以上で提案を終わりにします。よろしくおねがいします。

27番 半田昂大議員, 38番 藤井祐希議員

27番, 国本中学校の半田昂大です。

38番, 雀宮中学校の藤井祐希です。

活気UPうつのみや部会より、『オリオン通りの活性化』について提案いたします。

私たちのグループは、オリオン通りの利用者が少ないという事実を知り、ぜひ活気付けたいと考えました。

資料で調べた結果、現在、宇都宮市内で宇都宮餃子会に加盟しているお店は、約80ヶ所あることがわかりました。このように、宇都宮にはギョーザがとても広まっています。

しかし、こんなにギョーザが有名であるにもかかわらず、オリオン通りで開かれる餃子のイベントは、餃子祭りのみです。しかも、このイベントはあまり有名ではありません。

そこで私たちは、オリオン通りで餃子の大イベントを開くことを提案したいと思います。具体的なイベントの内容としては、宇都宮市内在住の人を対象として「ギョーザコンテスト」と題し、オリオンスクエアで開催するものです。一般部門と有名店部門に分けて、それぞれ自慢の餃子を作ってください、有名人に審査してもらいます。グランプリには、ギョーザトロフィーを授与します。また参加者全員にギョーザアイテムをもれなく授与します。ちなみに宣伝方法は、主にパンフレットや広報紙などです。

以上の提案により2つの効果が期待できると思います。

1つ目は、オリオン通りの知名度が上がることによって市内だけでなく県外からもお客さんが来るようになると思います。

2つ目は、お客さんが来ることによって、オリオン通りの活性化につながると思います。

この提案を実現し、成功させればオリオン通りが宇都宮市の名スポットになるだけでなく、宇都宮市全体も盛り上がっていくはずです。

以上で提案を終わりにします。よろしくお願ひします。

佐藤栄一宇都宮市長

議長, 市長

三井裕子副議長

市長

[佐藤栄一宇都宮市長 登壇]

佐藤栄一宇都宮市長

宇都宮のことを大切に思う気持ちにあふれた吉川議員，高木議員の御質問に感心いたしました。
それでは，御提案について，順次お答えいたします。

まず，「From駅計画について」のうち，「餃子像の増設について」であります，議員御提案の，本市の玄関口である，JR宇都宮駅への「餃子増の増設」につきましては，斬新かつユニークで大変感心いたしました。

イベントやまちおこしは，市民が主役となつてこそ，持続力を発揮するものであり，小中学生の皆さんが，自らデザイン・製作したものを，皆さんの手で維持・管理していくことは，宇都宮への誇りと愛着の心を醸成する，すばらしいきっかけになるとともに，まちの活性化につながるものと考えております。

このため，本市といたしましては，JR宇都宮駅を含めた中心市街地において，餃子像の増設について，関係機関・団体とともに，実現できるよう検討してまいります。

次に，「駅の広場を利用した地元産農産物の販売について」であります，議員ご提案のとおり，市民や，市内に通勤通学される皆さんが気軽に地元産の農産物を買うことができ，観光や仕事で宇都宮を訪れた皆さんには，特産の農産物を知っていただき，また，お土産として利用されることも期待できるなど，宇都宮駅周辺の場所で本市の農産物に関する情報を発信し，また，新鮮で美味しい特産物を買求めることができることは，大変有意義なことと受け止めています。

本市では，食の安全性を高め，食の大切さや食生活の重要性を普及するために，毎月第3日曜日を「地産地消の日」と定め，宇都宮城址公園において「地産地消朝市」を開催し，大変，御好評をいただいているところです。

また，本年10月には，オリオン通りにアンテナショップを開店し，農産物や大谷石などの地場産品をはじめ，音楽や観光などの様々な地域資源を集め，その良さや素晴らしさを市内外の皆さんに感じてもらえるよう，また，街の活性化にも貢献できるよう，計画を進めているところです。

こうした本市の魅力を再発見したり，また，新たな魅力を創出する取り組みをさらに発展させるため，ご提案いただきました「駅の広場を利用した地元農産物の販売」につきましても，大きな効果が期待できるものと考えておりますので，駅長さんや地元の皆さんに働きかけ，実現できるよう協議してまいります。

宇都宮のことを大切に思う気持ちにあふれた，半田議員，藤井議員の御質問に感心いたしました。
それでは，御提案についてお答えいたします。

「オリオン通りの活性化について」であります，宇都宮ブランドの餃子に着目した「ギョーザコンテスト」は，今までにない展開が期待できるもので，大変すばらしいものであると感心いたしました。

御指摘の「宇都宮餃子祭り」につきましては，餃子店店主の皆さんによる宇都宮餃子会が，日頃，餃子を食べてくれているお客さんへの，感謝の気持ちを表すために催しているものであり，平成11年に始まり，今年の第10回には，約11万人の来場者があり，その多くが市外から来場されていることから，一般には広く知られているものと感じておりました。

しかしながら，議員御指摘のとおり，中高生などの学生には，あまり知られていないようであり，ますことから，より一層，PRを強化してまいります。

議員御提案の「ギョーザコンテスト」の実施につきましては、市民の餃子への愛着を全国に発信でき、「元気なまち宇都宮」をアピールできますことから、「宇都宮餃子祭り」の認知度が向上する機会になるものと考えております。

さらに、オリオンスクエアで実施することにより、オリオン通りの活性化にも貢献できるものであると考えております。

このようなことから、本市といたしましては、宇都宮餃子会やオリオン通りの商店街等との連携を図りながら、地産地消や商店街活性化のためにも、「ギョーザコンテスト」も含めた集客効果の高いイベントの開催を検討し、オリオン通りをはじめとした、本市の活性化につなげてまいりたいと考えております。

三井裕子副議長

以上で、活気UPうつのみや部会の質問を終わります。